【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2020年３月５日
【会社名】	株式会社モブキャストホールディングス
【英訳名】	MOBCAST HOLDINGS INC.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長　　藪　考樹
【本店の所在の場所】	東京都港区六本木六丁目８番10号
【電話番号】	03-5414-6830
【事務連絡者氏名】	取締役　　佐武　利治
【最寄りの連絡場所】	東京都港区六本木六丁目８番10号
【電話番号】	03-5414-6830
【事務連絡者氏名】	取締役　　佐武　利治
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町２番１号）

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の５第４項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第２項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

2020年２月25日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

① 営業外費用、特別利益、特別損失及び法人税等調整額の計上（連結決算）

１）営業外費用（持分法による投資損失）

当社の持分法適用会社に対する投資持分について、2019年12月期の連結会計年度の連結決算において、投資先企業の決算を取り込んだ結果、持分法による投資損失として69百万円を計上いたしました。

２）特別利益（持分変動利益）

当社の持分法適用会社に対する投資持分について、関連会社の株式数増減に伴い、持分変動利益として127百万円を計上いたしました。

３）特別損失（減損損失）

主要な連結子会社について事業計画を見直し、「のれん」の評価を回収可能価額まで減額することとした結果、減損損失として65百万円を計上いたしました。

４）法人税等調整額

当社は、主要な連結子会社において税務上の欠損金を認識したこと等に伴い繰延税金資産の回収可能性を見直した結果、法人税等調整額として238百万円を計上いたしました。

② 特別損失（関係会社事業損失）の計上（個別決算）

当社グループの関係会社株式の評価見直しを行ったことにより、関係会社事業損失として1,284百万円を計上いたしました。なお、当該金額には、2019年７月16日に提出の臨時報告書に記載の特別損失（関係会社事業損失）410百万円を含んでおります。なお、関係会社事業損失（個別）につきましては、連結決算では相殺消去されております。

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象により、当社の2019年12月期の連結決算及び個別決算において以下の営業外費用、特別利益、特別損失及び法人税等調整額を計上いたしました。

連結決算：	営業外費用（持分法による投資損失）	69百万円
	特別利益（持分変動利益）	127百万円
	特別損失（減損損失）	65百万円
	法人税等調整額	238百万円
個別決算：	特別損失（関係会社事業損失）	1,284百万円

以　上